第480回（定例）福崎町議会会議録

平成30年9月10日（月）

午前9時30分 開 会

1. 平成30年9月10日、第480回（定例）福崎町議会は、福崎町役場に招集された。

1. 出席議員 14名

1番	松岡秀人	8番	山口純
2番	柴田幹夫	9番	牛尾雅一
3番	三輪一朝	10番	富田昭市
4番	北山孝彦	11番	小林博
5番	前川裕量	12番	石野光市
6番	河嶋重一郎	13番	城谷英之
7番	木村いづみ	14番	高井國年

1. 欠席議員（なし）

1. 事務局より出席した職員

事務局 長 木ノ本 雅 佳 主 査 塩 見 浩 幸

1. 説明のため出席した職員

町 長	橋本省三	副 町 長	尾崎吉晴
教 育 長	高寄十郎	上下水道事業管理者	近藤博之
技 監	吉栖雅人	会 計 管 理 者	小幡伸一
総 務 課 長	山下健介	企 画 財 政 課 長	吉田利彦
税 務 課 長	尾崎俊也	地 域 振 興 課 長	松田清彦
住 民 生 活 課 長	谷岡周和	健 康 福 祉 課 長	三木雅人
農 林 振 興 課 長	松岡伸泰	ま ち づ く り 課 長	福永 聡
上 下 水 道 課 長	成田邦造	学 校 教 育 課 長	岩木秀人
社 会 教 育 課 長	大塚久典		

代 表 監 査 委 員 鳥 岡 照 義

1. 議事日程

- 第 1 閉会中の所管事務調査報告
- 第 2 質疑
- 第 3 討論・採決
- 第 4 特別委員会の設置
- 第 5 委員会付託

1. 本日の会議に付した事件

- 第 1 閉会中の所管事務調査報告
- 第 2 質疑
- 第 3 討論・採決
- 第 4 特別委員会の設置
- 第 5 委員会付託

1. 開会及び開議

議 長 皆さん、おはようございます。
ただいまから本日の会議を開きます。
ただいまの出席議員数は14名でございます。
定足数に達しております。

日程第1 閉会中の所管事務調査報告

議 長 日程第1は、閉会中の所管事務調査報告であります。
各委員会の活動について、委員長に報告を求めます。
総務文教常任委員会、木村委員長。

木村総務文教 皆さんおはようございます。
常任委員長 総務文教常任委員会より、閉会中の所管事務調査報告をいたします。
委員会は7月24日火曜日と8月21日に開催いたしました。
補足説明といたしまして、まず総務課から6月15日の県民センター長との意見交換会において、町長からは大項目として6点を要望したとの報告がありました。

1点目は、県道甘地福崎線の着実な推進について。
2点目は、道路整備で交通安全施設整備の推進。県道三木穴栗線の大貫地区、西治地区、またほ場整備に伴う前之庄市川線の道路用地の創設などの事業推進を要望されました。
3点目は、防災・減災対策で、河川の環境整備、砂防、治山事業、福田駅前地区、南田原地区の打ち水対策、ため池、井堰改修など、現在取り組んでいる事業を含めて要望された。
4点目は、農業の基盤整備で、高岡、福田地区の県営土地改良事業の推進並びに今後の山崎地区ほ場整備についての要望。
5点目は、新たに東部工業団地の拡張について、農振除外等の許可について要望。
6点目は、個人住民税整理回収チームの派遣について要望したとの報告です。
県民センターからは、大項目として、1、県、町の連携した効果的な広報について。2、自助、共助を基本とした地域防災力の充実・強化等について。3、減災対策として、洪水浸水想定区域図の作成に伴う町防災マップの作成。4、農地利用の集積、集約化の推進。5、個人住民税特別徴収の一斉指定などについて協力依頼があったとの報告を受けました。

また、総務課から職員の懲戒処分について「平成30年8月7日、職員を戒告として懲戒処分した。処分の概要は、職員の知識不足から業務の遂行に支障を来したにもかかわらず、上司への報告を怠り、住民等に損害を与えた。公務員として職員の名誉と信用を失墜させた。よって、地方公務員法第29条第1項の規定に基づき、懲戒処分として戒告を行った。あわせて、課長を監督不足として、指導上の措置として口頭注意を行った」との報告を受けました。

次に、学校教育課からは、学校園のブロック塀について「福崎小学校の基準に満たない3カ所ですが、1つは北門の東側に延長4.85メートル、高さ1.55メートルのブロック塀がある。その両端に控え壁はあるが、控え壁の間隔3.4メートル以内を満たしていない」とのこと。ブロック塀の上段2段を撤去し、

ネットフェンスに変更とのことです。

2つ目は、「福崎小学校の北校舎の1階西側、学童保育園に入るところの南側にブロック塀があり、塀ではないので調査対象ではなかったが、高さが190センチあり、調査を行った。鉄筋の有無について調査したところ、ブロック塀の部分については鉄筋が縦横にあることがわかり、建物までしっかりと鉄筋が入っていることもわかり、調査が完了し、適切であるということがわかった」との報告を受けています。

3つ目は、バックネットで、「6校全てにコンクリートブロックのバックネットがあるが、福崎小学校のみ高さが140センチあり、大阪北部地震以降も問題視されていなかったが、さきに述べた2つのブロック塀のように緊急的な対応ではなく、引き続き継続的に検討していく」との報告がありました。

以上、総務文教常任委員会より報告を終わります。

議長 次、民生まちづくり常任委員会、前川委員長。

前川民生まちづくり 皆さんおはようございます。

常任委員長 民生まちづくり常任委員会から、議会閉会中に行いました所管事務調査について、報告をさせていただきます。

委員会は7月19日と7月25日、8月22日の3回開催いたしました。調査の結果報告につきましては、配付しております委員会調査報告書のとおりですが、特に補足すべき事項について説明をさせていただきます。

まず、7月19日の委員会では、福田水源地の浄水池白華現象及びろ過機底盤部の施工不良についての報告を受けました。

次に、7月25日の委員会では、公害防止協会に基づく9件の協議事項について、いずれも申請のとおり許可することに決定しました。

地域振興課からは、導入促進基本計画の策定について報告がありました。中小企業の設備投資を促進するため、先端設備を導入する事業者への各補助金、税制等の支援策であり、事業者が作成する先端設備等導入計画が市区町村の認定を受けると各種の支援が行われるというものであります。

農林振興課からは、もち麦収穫量についての報告がありました。平成30年度産のもち麦の作付面積は42.0ヘクタール、収穫量は約78トンであったとのことです。

次に、8月22日の委員会では、公害防止協定に基づく2件の協議事項について、いずれも申請のとおり許可することに決定いたしました。

住民生活課からは、町営住宅駅前団地建て替え工事について、国庫補助の内示率が低いため入札を中止していたが、平成30年度の補助金は全額交付が見込みにくいことから、平成31年度までの2カ年で建設する方向で進めているということであります。

健康福祉課からは、避難行動要支援者避難支援計画の策定について報告がありました。また、文珠荘外壁改修工事について報告を受けました。文珠荘の外壁の傷みが激しく、緊急的に改修工事を実施したいということであります。

まちづくり課からは、福崎町東部工業団地拡張計画について報告がありました。行政が主体となって農業振興地域整備計画を変更した上で開発し、2区画分程度に分割して東部工業団地の進出企業の敷地拡大を図ることを目的としている事業であるとのことです。事業実施の際には、新たに特別会計もしくは公営企業会計の設置を検討しているとのことです。

以上で、民生まちづくり常任委員会からの報告を終わります。

議長 次、議会広報常任委員会、石野委員長。

石野議会広報 議会広報常任委員会から、閉会中の委員会調査報告をさせていただきます。
常任委員長 調査期日として6月8日、6月29日、7月17日、7月20日、7月26日を用いました。調査の概要については報告書のとおりであります。とりわけ147号の編集についてわかりやすく読みやすい工夫を行ったこと、さらに来年度に記念誌となる第150号を発行するに当たり、新しい取り組みについて協議を行いました。具体的に、小・中学生に福崎という文字を習字で書いていただいて、それを募集して採用することについてさらに検討するということになっております。

以上です。

議長 次、議会運営委員会、河嶋委員長。

河嶋議会運営委員長 議会運営委員会から、閉会中の所管事務調査について報告させていただきます。

委員会は、6月29日と8月31日の2回開催しました。内容は報告書に記載のとおりですので、要点のみ報告させていただきます。

6月29日の委員会では、第479回6月定例会の反省点と課題について協議し、委員から「現在、委員会の調査報告は付託議案の審査報告と閉会中の所管事務調査の報告を別々に行っているが、一度に報告するようにできないか」との意見があり、今後の状況を注視しながら検討することとしました。

また、継続審議となっている委員会会議録の公開について、県下12町の議会の状況を調査することとし、引き続き審議することに決定しました。

次に、8月31日の委員会では、第480回9月定例会の運営について協議し、会期は9月7日金曜日から9月28日金曜日までの22日間とすることを確認しました。

また、継続審議となっている事項のうち、平成31年3月議会の日程について、3月4日月曜日が開会日の場合、開会日の翌日に休会日を設けることを決定しました。

また、継続審議となっている事項のうち、委員会会議録の公開については、引き続き審議することとし、また政務活動費については、議会運営委員会としては廃止の方向で結論づけ、次回の全員協議会において全議員の意見を伺うこととしました。

以上、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査報告とさせていただきます。

議長 以上で、各委員会からの閉会中の所管事務調査の報告が終わりました。

日程第2 質疑

議長 日程第2は、議案に対する質疑であります。

議案番号順に進めてまいります。関係する議案は複数で質疑を受ける場合もございますので、あらかじめご了承ください。

なお、議案第38号につきましては、本日、全ての議案に対する質疑を終了した時点でお諮りして、即決したいと思っておりますので、あらかじめご了承下さい。

それでは、報告第7号、第29期株式会社もちむぎ食品センター決算報告について、質疑はありませんか

1 1 番 一応、決算書は見させていただいたり、あるいは毎月の状況を閉会中の委員会等でも報告がされておるわけですが、今回の添付資料では、3ページにもちむぎ食品センターの組織表と、それから役員名簿が提出されておりますが、過去の経験からもこうした組織が十分に機能しているということが大事だというふうに

思うわけですが、このような取締役会は年何回開かれて、議事録はどのように整備をされ、どこに報告をされておられるのかなどについて、お伺いしたいと思います。

地域振興課長 まず、取締役会ですが、四半期ごとに4回は最低限定期的なものとして実施しております。なお、議事録につきましては、作成をしまして、もちむぎ食品センターで管理するほか、町のほうにも報告をいただいております。

1 1 番 その議事録等は、公開といいますか、そういうふうになっておるのでしょうか。かつては、いろいろ問題もあった時期ですから、議事録の提出なども委員会で求めておったわけですが、最近はその取り扱いについてはどのようなになっているのでしょうか。

地域振興課長 取締役会の中におきましては、契約事項ですとか、経営に対する項目等についても協議を行っているところがございます。全て公開できるかどうかという部分につきましては、疑問なところもございますが、方向性につきましては、そういった部分については報告させていただくことは可能かと考えております。

1 1 番 いずれにしても、町を挙げての事業として進められてきたものでありますし、この役員会の組織構成を見ましても、そのような体制になっておると思うわけです。そんな意味から役員会が十分機能していくように求めておきたいと思っております。それから、農業面の振興としては、かなり一定の努力がされておるし、いろいろと、もち麦の扱いをどうするかということについては議論もあったところですが、一方で、この柱の一つであります地元の商工振興というふうな面でどのような取り組みがされておるのか、お聞かせいただきたいと思っております。

地域振興課長 商工振興の取り組みとしましては、販売店の売上高という形で、過去につきましても町内・町外の割合ですとか、その額等について報告をさせていただいたところですが、近年、もちむぎ精麦の売上が非常に大きいことから、町内での販売店の販売額の割合ですとか、そういった部分が非常に伸びてきている状況で、町内の販売店についても努力して利益を上げていただいているのではないかと考えております。

議 長 ほかに質疑はありませんか。

1 0 番 私のほうからは、今回、報告の中でもって、この29期におきましては、28期に比べまして4名減少しまして、20名となったというふうなご報告がございました。そして、資料の3ページを見てみると、この株式会社もちむぎ食品センター組織表の中では、合計の人数が22名になっているわけでありまして、この点についてご説明をお願いいたします。

地域振興課長 説明の中で昨年度と比べて4名の減少というような形で説明をさせていただきました。その4名の減少についてですが、28期の最も多い時期、12月末が最も多いというような状況でしたが、その時期と比べて4名が減少となっている状況でございます。内訳につきましては、正社員がプラス3名、パートがマイナス7名という形で4名の減少でございます。

1 0 番 4名減少でありますけれども、数字的には、ここに報告書がありますように22名になっているんですね。これは取締役が1名と正社員が13名、パートが8名という形でもって計22名になっているわけなんですね。そして、この28期にしてはこのパートが7名で報告されておりました。その部分だけが変更になりまして、ほかは変更になっていないわけなんですね。この報告書が22名となっているのは、これはどういう数字なんですか。

地域振興課長 平成30年3月末の従業員の数ですが、お示ししておりますとおり常勤の役員が1名、正社員が13名、パートが8名の計22名で対応しておる状況でございます。なお、4名の減少がありましたという形で比較させていただいております。

のは28期の従業員が一番多くいた時期、28年12月末で常勤の役員が1名、正社員が10名、パートが15名という形で26名の従業員が対応しておったという形で、その時期から比べて4名の減少という形で報告をさせていただいているところでございます。

1 0 番 こういう報告書は、要するに年間を通して平均の数を報告するのではないかなという感じがするわけなんですね。一番多い月と一番少ない月のそのギャップというのは、それは確かにこういうふうなことをしてれば出てきますけども、平均して何人の方が稼働して、そしてその仕事に従事されているのかというのが報告内容ではないかなという感じがします。今の課長の報告では、一番多いときと少ないときのような報告の感じがしましたので、それはそれでいいとします。

そして、もう一点は右側に書いてあります今回の新役員の名簿でございますけども、先ほども若干質疑があったわけですけども、今回は6番と8番と11番が28期に比べて交代になっているわけなんですね。1人は区長会の代表、1人は消費者の代表、1人は地域振興課担当という形になっていきますけども、それぞれの交代の理由をお聞かせ願いたいと思います。

地域振興課長 先ほど質問がありました役員名簿の6番の〇〇氏は区長会の代表として取締役役に当たっていただいております。それから、8番の〇〇氏につきましては、消費者代表という形で福崎町消費者の会の代表として対応していただいております。それから11番の〇〇氏につきましては地域振興課の担当職員という形で取締役役に当たっていただいているところでございます。

議 長 ほかに質疑はありませんか。

9 番 この29期の事業報告の1ページのところを見せていただきましたら、28期から非常に成績がよろしくて、今期も1,200万円の町の借金の返済もされました。そして、その社員の方の福利厚生を図る目的で満期共済金受取人を会社、死亡共済金の受取人を社員の遺族とする生命共済に加入をされてと報告があります。そのところで、掛金の50%を損金処理とし、総額掛金300万円の支出をいたしましたとあるんですが、そこのところちょっと詳しく教えていただきたいと思うんです。

地域振興課長 この養老生命につきましては、福利厚生プランという生命保険の種類でございます。法人が役員や従業員を被保険者として契約するもので、満期まで、被保険者が死亡すれば被保険者の遺族に死亡保険として支払われます。また、満期まで生存されている場合につきましては、会社に満期保険金が支払われるという生命保険で保険料の2分の1は死亡者が保険に対する分として福利厚生費で損金算入、あとの2分の1につきましては、満期保険金として、保険積立金として、資産として資産計上することとなっておりますのでございます。

9 番 わかりました。その2段下に、レストランのことなんですけども、土日祝日の営業時間の短縮は売り上げの減少にはならずと書いてあるんですが、営業時間が短縮されますと多少の売り上げの減にはなりましたけれども、それ以上に費用の削減効果が図られていますと、そういうふうな文言になるんじゃないかとも思うんですが。

地域振興課長 質問議員のおっしゃるとおり、売り上げの減少には、当然営業時間が減ってまいりましたので減少にはなっているものと思います。しかし、大きな影響があるほど減少にはなっておらず、費用の削減効果が見られて、利益の部分に反映してきたというような形で表現をさせていただいているところでございます。

議 長 ほかに質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、報告第 8 号、平成 29 年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について、質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第 38 号、教育委員会委員の任命について、質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
なお、議案第 39 号から議案第 45 号までの議案は、決算認定についての議案であります。質疑は大綱にとどめ、詳細な点については委員会で質疑いただきますよう、お願いいたします。

それでは、議案第 39 号、平成 29 年度福崎町一般会計歳入歳出決算認定について、質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第 40 号、平成 29 年度福崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について、質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第 41 号、平成 29 年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について、質疑はありませんか。

1 1 番 県全体の決算状況並びに昨年も出していただいたかと思いますが、県下各市町の医療費の状況、市町村全体の状況、あるいは 1 人当たりの状況等々、そうしたものの提出を求めたいと思いますが、報告書や資料の中にありましたらどこにあるというふうにお知らせをいただきながら、ないものは提出をいただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。

健康福祉課長 議案第 41 号の資料 3 ページでございますが、一部掲載をしている部分がございます。上部右側②の給付費の状況、県全体と福崎町の状況とそれから 1 人当たりの給付費の推移というところがございますが、これ以外の今、議員おっしゃいました資料につきましては、委員会で提出させていただきます。

1 1 番 県全体の決算書とか、あるいは 1 人当たりの各構成する各市町の一覧表とか、そういうものをぜひお願いをしたいというふうに思います。自分が後期高齢者保険の対象になったから言うんじゃないですけど、皆さん、非常に高いとおっしゃっておられますし、一体どれだけこの県全体で貯金がため込まれているのか、ないのか等含めて、ぜひ知りたいのでよろしくおっしゃりたいと思います。

健康福祉課長 委員会のほうで提出させていただきます。

議 長 ほかにございませんでしょうか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第 42 号、平成 29 年度福崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について、質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第 43 号、平成 29 年度福崎町水道事業会計決算認定について、質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

- 議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第44号、平成29年度福崎町工業用水道事業会計決算認定について、
質疑はありませんか。
(「ありません」の声あり)
- 議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第45号、平成29年度福崎町下水道事業会計決算認定について、質
疑はありませんか。
(「ありません」の声あり)
- 議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第46号、福崎町環境保全に関する条例の一部を改正する条例につい
て、質疑はありませんか。
(「ありません」の声あり)
- 議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第47号、福崎町避難行動要支援者名簿に関する条例の制定について、
質疑はありませんか。
(「ありません」の声あり)
- 議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第48号、福崎町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例について、
質疑はありませんか。
(「ありません」の声あり)
- 議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第49号、福崎町老人憩いの家の設置及び管理に関する条例の一部を
改正する条例について、質疑はありませんか。
(「ありません」の声あり)
- 議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第50号、平成30年度福崎町一般会計補正予算(第1号)について、
質疑はありませんか。
- 1 1 番 災害復旧の関係で、新町井堰については昨年も被害があつて、補正予算が組ま
れて、そしてその予算は30年度に繰り越されたわけで、事業が執行される前に
再び災害を受けたということになっておるわけですが、繰り越された予算と今組
まれておる予算との関係、事業費高等々について、どうなっておるのかお聞かせ
いただきたいと思ひます。
- 農林振興課長 昨年度繰り越した金額は、約2,400万円でございます。それから、今年度新
たに被災を受けたところと含めて全体で幾らぐらい概算でかかるかということな
んですけれども、全体で約9,000万円かかるというような設計になっており
まして、その9,000万円から繰り越した2,400万円を差し引いた6,6
00万円、それから今回の設計にかかる委託料300万円を足した金額の6,9
00万円を今回の補正に上げさせていただいております。
- 1 1 番 災害復旧というのは、基本的には原形復旧、もとの形に復旧するということが
基本かと思うんですけれども、再三再四にわたって被害が発生するということ
があります。したがって具体的にいえば、十字ブロックをむき出しにするんじやな
しに、その上をコンクリートで覆ってしまうとか、いろいろそういうふうなこ
とをやれば被害の再発というものはかなり防げるのではないかというふう
にいろいろ意見が出ております。そんな面で、再発防止という、そういう観
点からの工事ということにはならないのでしょうか。
- 農林振興課長 河川管理者と河川協議の中で新しい基準において設計をさ
せていただいております。

ます。ただ、災害につきましては、基本的な考え方はもとあったとおりに直すというのが基本的な考えでありますけれども、現在の河川管理者との河川の中の構造物の基準ということで協議をしているところであります。

1 1 番 再発防止という観点でぜひ事業の対象になるような組み方ができれば、全体として、水が出るたびに常に被害が起こるということでは公費も無駄遣いということになりますので、そんな観点で、再発防止という観点でできればなというふうに強く思っておるところでございます。

それから、学校の管理費の修繕料ですが、これで問題になっておりますブロック塀とかいろいろ最近問題になりましたが、これもそういうものにつきましては、いろいろ措置を検討しようということなり、来年の予算要求の中に入れていこうとかそういう報道もあるわけですが、これで問題点は一応100%解決するという理解でよろしいでしょうか。

学校教育課長 現在、国のほうから通知が出ております指導に基づいての対応につきましては、今回の補正予算をもって100%の対応が可能というふうになっております。

1 1 番 それから町営住宅の建設計画ですが、30年度1カ年で建設しようというのが2カ年になるということですが、工事工程としては、いつごろ入札をして、完成時期をどの時期というふうに見込んでおられるのでしょうか。

住民生活課長 詳細な入札日程等はまだ決定はしておりませんが、11月ごろの入札ということで行いたいというふうには考えております。

1 1 番 ですから、終わる予定もお聞きをしたと思うんですが。

住民生活課長 来年度のことになりますけれども、9月もしくは10月ごろになるのでは、1年間くらいかかるのではないかとこのように思っております。

1 1 番 あと、関係の町営住宅の入居等の関係もあって、皆さん心づもりもありますので、ぜひそういう工程等も明らかにしながら進めていただきたいと思います。予算としては、もう来年度予算が国がどれだけつけてくるかということもなんですが、ほぼその点については見込めるということで、一応内諾を得られておるとこのように理解してよろしいですか。

住民生活課長 書面ということではないんですけども、口頭で県のほうからは来年度残りの分については100%ということではお聞きをしておるところでございます。

1 1 番 30ページのところに工業団地の拡張計画の委託料があるんですが、これも作業は進めていただくということになるろうと思いますが、決算のところでお聞きすべきかもしれませんが、前に西部工業団地のあの件の関係で道路等の設計等がありました。あれ、あとの報告はなかったように思うんですが、西部工業団地も拡張するというふうな、そんな方向づけも含めて、工業団地の福崎町の拡張計画を全体としてどのように考えておられるのか、お聞かせいただきたいと思います。

まちづくり課長 29年度で官民連携の国の補助金を使いまして、西部工業団地の拡張の検討をいたしました。その結果、山のボーリング等も行いまして、造成がどの程度の費用がかかるかといったことも検討したわけですが、非常に山が急峻で、費用をかけても必要な面積が確保できないということで、西部工業団地については検討を中断している状態でございます。今は、東部工業団地の農振除外を含む拡張計画のほうを推進しております。

議 長 ほかに質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。

次、議案第51号、平成30年度福崎町国民健康保険事業特別会計補正予算

(第1号)について、質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第52号、平成30年度福崎町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について、質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
次、議案第53号、福崎町道路線の認定について、質疑はありませんか。

1 1 番 この3級路線の予定の451号線ですか、これについては寄附を受けたということではありますが、3級ということになれば後々の整備に地元負担も伴うわけですけれど、もともと、この開発に伴っての道路ではなかったというふうに思ったりもするんですけれど、これを3級にするということについては地元負担も伴いますので、それは所属の地区がどこになるのか、ちょっとわからないので、その地区と名称と、それからその地区との協議が終わって、3級で格付しますよ、町道として受けますよというふうなことが自治会とお話ができているのかどうか、お聞かせいただきたいと思います。

まちづくり課長 この町道451線でございますが、平成14年にたけむら不動産が私道で専用通路を設けまして、6区画の分譲を行ったということで、開発にはかかっておられない状況でございます。その後、たけむら不動産のほうから寄附の申し出がございまして、現状も町道と変わらない道路、通り抜けのできる道路ということで、地元大門区の区長の同意書をいただいた上で3級の認定を行うものでございます。

議 長 ほかに質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 ないようでございますので、本案に対する質疑を終結いたします。
以上をもって、本定例会に付議されました全ての報告、議案に対する質疑を終結いたします。

日程第3 討論・採決

議 長 日程第3は、討論・採決でございます。
議案第38号については、委員会付託を省略し、本会議において、ただいまから即決したいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 異議なしと認めます。
よって、議案第38号については、本会議において即決することに決定いたしました。

それでは、討論・採決を行います。

議案第38号、教育委員会委員の任命について、討論を行います。

討論はありませんか。

(「ありません」の声あり)

議 長 討論なしと認めます。
これから、採決を行います。
議案第38号、教育委員会委員の任命について、原案のとおり同意することに賛成の方は起立願います。

(起立全員)

議 長 起立全員であります。

よって、議案第38号については、原案のとおり同意することに決定いたしました。

日程第4 特別委員会の設置

議 長 日程第4は、特別委員会の設置であります。
本件を議題として、お諮りいたします。
議案第39号から議案第45号までの計7件の議案は、平成29年度の一般会計を初め各特別会計及び企業会計の歳入歳出決算認定であります。平成29年度各会計の歳入歳出決算認定議案につきましては、議長及び松岡監査委員を除く12人の委員をもって構成する決算審査特別委員会を審査終了まで設置したいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 異議なしと認めます。
各会計の歳入歳出決算認定につきましては、決算審査特別委員会を設置し、この委員会で審査することに決定いたしました。
重ねてお諮りいたします。
ただいま設置されました決算審査特別委員会の委員の選任については、福崎町議会委員会条例第7条の規定により、議長が議会に諮り、指名することとなっております。よって、議長が指名することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 それでは、指名いたします。

2番	柴田議員	3番	三輪議員
4番	北山議員	5番	前川議員
6番	河嶋議員	7番	木村議員
8番	山口議員	9番	牛尾議員
10番	富田議員	11番	小林議員
12番	石野議員	13番	城谷議員

以上の12名を指名いたします。
ただいま指名いたしました議員12名を決算審査特別委員会委員とすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 異議なしと認めます。
よって、ただいま指名いたしました12名を決算審査特別委員会委員に選任することに決定いたしました。
なお、特別委員会の委員長及び副委員長については、委員会条例第8条第2項の規定により、委員会において互選することになっておりますので、委員会において互選をお願いいたします。

日程第5 委員会付託

議 長 日程第5は、委員会付託であります。
それでは、議案第39号から議案第53号までの議案をそれぞれの委員会に付託いたします。
議案第39号から議案第45号までは決算審査特別委員会に、議案第46号から議案第49号までは民生まちづくり常任委員会に、議案第50号は総務文教常

任委員会に、議案第51号から議案第53号までは民生まちづくり常任委員会に、
以上のおおりに付託したいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議 長 異議なしと認めます。

よって、決算審査特別委員会は7件、総務文教常任委員会は1件、民生まちづくり常任委員会は7件、以上15件をそれぞれの委員会に付託しますので、よろしく願いいたします。

以上で、本定例会2日目の日程は全て終了いたしました。本日はこれにて散会いたします。お疲れさまでございました。

散会 午前10時21分